

令和4年度事業計画書

特定非営利活動法人わんぱくクラブ

理事長 守屋季代子

電話 048-711-4050

1 活動実施方針

令和4年度は昨年度以上に放課後の減収を他事業所でカバーすることとなりそうです。アフター卒業生が7名の予定であることから来年度の体制を早めに見直すこととしています。

福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金の支給により、正職員には運転業務手当を新設し、非正規職員には基本時給アップを行いました。また、これに合わせて給与体系とキャリアパス体系の見直しを図り、特に若手職員と能力のある中堅職員に将来の見通しを持って働ける環境を作ることとします。

特別な配慮が必要な利用者が多く、個別対応が求められることから安全確保のためにも職員数は確保しなければなりません。運転手を含め、採用に力を入れていきます。また、車両の老朽化対策を開始します。

研修に力を入れ、引き続き人材育成と支援内容の充実を図ります。また、風通しが良く、連携の取りやすい、思いやりのある職場を目指します。各事業所共に昨年度のコロナ対応経験を活かし、安全な上で満足度の高い支援を行います。

2 事業の実施に関する事項（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（1）特定非営利活動にかかる事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範 囲及び予定人数
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業・移動支援事業	生活介護	毎日 (土日祝を除く)	施設、他	20名	定員20名
	行動援護・居宅介護及び地域生活支援事業 (移動支援)	随時	さいたま市内	30名	児童・知的障害者50名
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	児童発達支援及び放課後等デイサービス	毎日 (土日祝を除く)	施設、他	35名	障害児 定員10名 及び15名
障害児(者)生活サポート事業	障害児・者の一時預かり事業、その他	随時	さいたま市内	30名	知的障害児 ・者利用会員 20名
福祉有償運送事業	利用会員に対する移送サービス	随時	さいたま市内	20名	知的障害児 ・者利用会員 20名